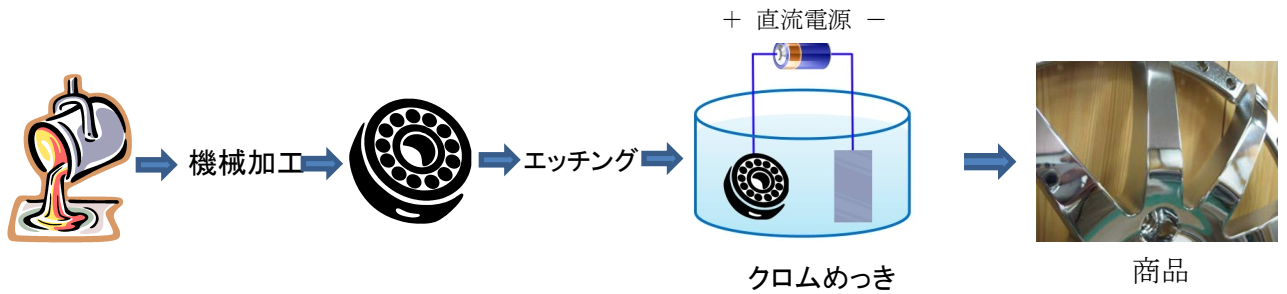


光輝性アルミニウム合金鋳物製造技術の開発

背景・課題

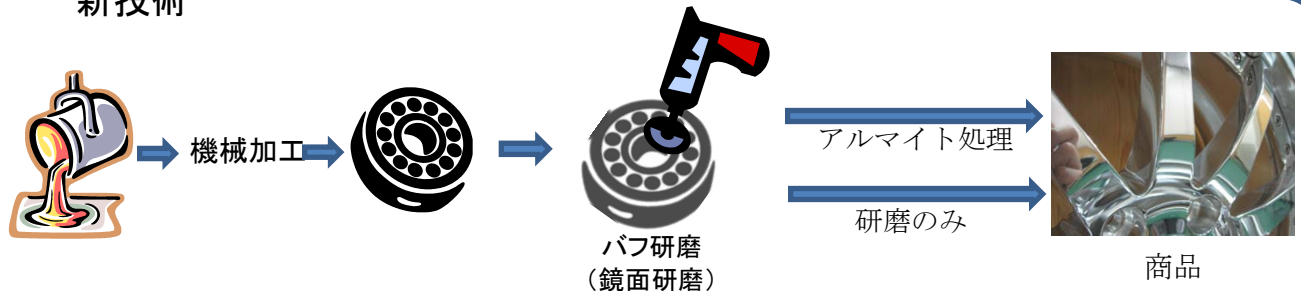


【自動車用アルミホイールの製造工程】

従来技術の問題点

- ・めっき(不良率20%以上)によるコスト高
- ・環境負荷物質(クロム)使用
- ・リサイクル性阻害(めっき剥離が必要)

新技術



【新規合金による自動車用アルミホイールの製造工程】

新技術

- ・研磨で鏡面になる新規アルミニウム合金(Al-Zn-Mg)を開発
- ・従来合金より、機械的性質向上
- ・めっき不要によるコスト低減
- ・光軽金属工業(株)、(株)サーテック永田、岡山県立大学、工業技術センターの産学官連携体制で実現

従来技術と新技術の性能比較

	新規技術	従来技術
光輝性	◎ (白っぽい光輝性)	○ (黒っぽい光輝性)
環境負荷	○	×
外観不良率	◎	×
リサイクル性	◎	×

(◎ : 最適、○ : 適する、× : 不適)

研究開発の経緯:平成20~22年度
平成23年度

経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業
岡山県 ものづくり試作開発支援事業